

市立三次中央病院建替コンストラクション・マネジメント業務の
委託候補者選定結果報告書

1 選定結果

市立三次中央病院建替コンストラクション・マネジメントの委託候補者選定について、公募型プロポーザルを実施した結果、次のとおり、最優秀者と優秀者を特定しました。

最優秀者	日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社
優秀者	株式会社プラスPM

2 審査経過等

(1) 審査委員会

副市長，行政職員，病院長，及び病院職員で構成する「市立三次中央病院建替コンストラクション・マネジメント業務プロポーザル審査委員会」（以下，「審査委員会」という。）を設置し，企画提案書の審査を行いました。

[審査委員会委員（順不同・敬称略）]

委員区分	氏名	役職
委員長	細美 健	三次市 副市長
委員	堂本昌二	三次市 副市長
委員	桑田秀剛	三次市 総務部長
委員	笹岡潔史	三次市 経営企画部長
委員	加藤伸司	三次市 建設部長
委員	立花周治	三次市 福祉保健部長
委員	永澤 昌	市立三次中央病院 病院長
委員	立本直邦	市立三次中央病院 副院長
委員	田中幸一	市立三次中央病院 副院長
委員	丸山 聡	市立三次中央病院 診療技術部長
委員	阿川純子	市立三次中央病院 看護部長

(2) 審査概要

2者から提出された企画提案書を審査し、委託候補者の特定（最優秀者1者及び優秀者1者）を行いました。

[審査経過]

日程	項目	内容等
令和6年1月15日	第1回審査委員会	審査基準・スケジュールの決定
令和6年1月19日	プロポーザルの公告	
令和6年2月2日	参加表明書の提出期限	
令和6年2月6日	参加資格確認結果の通知	
令和6年2月22日	企画提案書の提出期限	
令和6年3月7日	第2回審査委員会	審査方法の確認等
令和6年3月7日	ヒアリング	
令和6年3月7日	第3回審査委員会	審査, 特定
令和6年3月下旬予定	業務委託契約締結 (予定)	

3 審査の講評

(1) 総評

今回のプロポーザルは、市立三次中央病院建替コンストラクション・マネジメント業務を委託するに当たり、優れた創造力、技術力及びスケジュール・コスト管理能力等を有し、確実かつスムーズに本業務を進めていくことのできる事業者から企画提案を求めたものでした。

審査に当たっては、業務の実施方針、評価テーマの「コスト管理における課題」、「実施設計からのDB方式を踏まえた課題」、「開院目標年次を踏まえた基本設計段階におけるスケジュール管理のポイント」、「その他提案」に対する企画提案書の審査やヒアリングの内容に加え、ヒアリングにおける人物評価や本業務の見積価格も考慮した総合的な評価を行いました。

(2) 最優秀者

最優秀者の提案は、企業評価・担当チーム評価・業務の実施方針及び計画の的確性、独創性、実施性・価格評価において優れている点が高く評価されました。

具体的には、対話型を重視した合意形成、臨時営繕部としての取組については、建築技術者が不足している三次市において、有益な提案であり、MCP 策定支援、地元活用の提案等について、本事業の課題をよく理解しているものとして評価を得ました。

また、多角的な部分の提案があり期待が持てる、総合的に市及び病院に寄り添いながら事業を支援するという姿勢が感じられる提案であるという意見がありました。

(3) 優秀者

優秀者の提案は、評価テーマの「コスト管理における課題」、「実施設計からのDB方式を踏まえた課題」、「開院目標年次を踏まえた基本設計段階におけるスケジュール管理のポイント」、管理技術者の評価、総合主任技術者の評価について、高い評価を得ました。

また、可変性に対応した提案など意欲的な提案についても、一定の評価がありました。一方、業務遂行体制を懸念する意見がありました。